

5 郷土の歴史や文化の継承

基本目標3 受け継がれてきた歴史や文化の継承とふるさとに愛着と誇りを持つ心の育成

地域に受け継がれてきた歴史や文化を次世代につなげていくためにも、文化財の保護や幅広い活用に取り組みます。また、それらを積極的に活用した取組を充実することで、ふるさとに愛着と誇りをもつ心を育みます。

【令和2年度当初予算の主な事業】

(1) 魅力のある郷土の歴史や文化の学習と次世代への継承

○ 歴史的町並みの保存（伝統的建造物群保存推進事業）

3,822万1千円（昨年度：2,845万5千円）

巖島神社門前町としての歴史的町並みを保存・復元・継承するため、宮島地域の伝統的な建造物の修理費を補助するなど、伝統的建造物群保存地区制度に基づく取組を進めます。

○ 津和野町との交流事業の実施（文化振興事業） 295万1千円（昨年度：60万2千円）

津和野藩主が参勤交代などの往来に際し、廿日市に津和野藩御船屋敷を設けてから2020年で400年を迎えるため、島根県津和野町や関係団体とのつながり・連携関係を構築するとともに、記念の交流事業を実施します。

○ 文化財保存・保護事業 40万円

地域に慣れ親しまれ、継承されてきた貴重な文化資源の適切な保存と活用を図るため、文化資源保存活用事業補助金制度を創設し、文化資源の保存・保護に必要な費用の一部を補助します。